



つづけると「ちから」

とどけよう! 「あ・い・う・え・お」

大龍小学校 校長 福田 裕生

「校長先生、はい!」。かわいらしい手には、薄紅色をした野の花が握られています。道端に生えていた小さな野の花です。登校の途中に何気に摘んだ野の花を、女の子は正門に立つ私に渡してくれました。素朴な味わいをしばらく校長室で愛でることができました。

子どもたちは、大人が想像する以上に豊かな感性を持ち合わせています。今、大龍小に通っているどの子どもにも、豊かな感性は内在しているのです。「この感性を育む手伝いをするのができれば...」。そういう思いで、私たち教職員は日々子どもたちとしっかり向き合っています。

◇ つづけると「ちから」

運動にしても、勉強にしても、仕事にしても、趣味や特技にしても、人間関係(人との接し方)にしても、「続けていく」ことによってそれが習慣となり、やがて身に付き「ちから」(=その人の強み)となります。それが自信になり、新たな取組への意欲が膨らんだり、自己肯定感(自分はかけがえのない存在だと認める気持ち)が高まったりすることにもつながります。

始業式で私は、子どもたちに目には見えない二粒の種を渡しました。校訓である「敬天愛人」の種と「奮励努力」の種です。早速、自分の心の中にこの二粒の種をまき、毎日、自分なりに育ててくれているものと期待しています。何かに取り組み始めることで、芽を出し、続けていくことで葉が茂り、根を張り茎も太くなっていくのです。やがて、つぼみが膨らみ花が咲き、それがその人の力となっていくと信じています。

さあ、372人の子どもたちにどんなつぼみが膨らみ始めるか、楽しみでなりません。

◇ とどけよう! 「あ・い・う・え・お」

これは、入学式で1年生の子どもたちに伝えた言葉です。子ども同士ではもちろんですが、子どもから大人へ、そして大人から子どもへも、普段の生活の中で自然に、この「あ・い・う・え・お」が届けられ、交わされ、学校や校区にさらに深く根付いてほしいと願っています。

手本を示すのは、私たち大人であり、家庭や学校です。

「あ」・・・あいさつ
「い」・・・いい言葉
「う」・・・歌声
「え」・・・笑顔
「お」・・・思いやり

様々な立場の方々から、大龍小学校の取組に対して身に余る言葉をいただいています。子どもたちの日頃の頑張りや保護者や地域の皆様方の強い支えがあつてのことです。私たちは、5S=スマイル(笑顔)、スピード(機敏)、スタディー(勉学)、シンセリティー(誠実)、創進(創造性豊かな前進)の姿勢で、子どもたちや皆様方と向き合い続けていきます。

鹿児島学習定着度調査の結果について

本年1月に、現在の6年生を対象に実施した鹿児島学習定着度調査の結果についてお知らせします。

	平成29年度	本校	県	差	市	差
国語	基礎・基本	74.8	73.1	1.7	73.8	1.0
	思考・表現	45.4	45.8	-0.4	46.0	-0.6
	全体	68.0	66.8	1.2	67.4	0.6
社会	基礎・基本	70.1	69.4	0.7	70.0	0.1
	思考・表現	63.7	57.0	6.7	56.9	6.8
	全体	68.1	65.6	2.5	65.9	2.2
算数	基礎・基本	73.3	72.6	0.7	72.7	0.6
	思考・表現	46.3	43.9	2.4	45.1	1.2
	全体	63.9	62.7	1.2	63.1	0.8
理科	基礎・基本	76.5	65.9	10.6	66.3	10.2
	思考・表現	65.3	73.4	-8.1	72.7	-7.4
	全体	72.5	68.8	3.7	68.8	3.7

【国語】

全体として、県・市の通過率を上回っている状況ですが、思考・表現の領域は、県・市の平均を下回っており、課題が見られます。

- ① 読むことを中心に授業を工夫する。書かれていることを読み取るだけでなく、表現のよさに気づき、自分の言葉でまとめる活動を行う。
- ② 自分の意見を決められた文字数で根拠を基に書かせる課題等を取り入れる。

【社会】

全体として、県・市の平均を上回っている状況です。思考・表現の領域に関しては、県・市の平均を大きく上回っています。

- ① 重要な用語の意味を押さえて、宿題や小テスト等で繰り返し定着を図る。
- ② グラフや図から何が読み取れるのかを考える時間を設ける。
- ③ 正答率の低い内容等を再確認し、重点的に学習に取り組みさせる。

【算数】

基礎・基本、思考・表現ともに、県・市の平均を上回っています。

- ① 授業では、聞くことを中心とした受け身の授業ではなく、子どもたちが主体的な学びが行えるような授業の工夫を行う。
- ② 問題解決型の授業を行い、子ども同士で考えを出し合い学び合う場面を作り出す。
- ③ 授業の終末に自分の言葉でまとめ、練習問題でしっかり確認する。

【理科】

基礎・基本、思考・表現の領域ともに県・市の平均を下回っています。

- ① 予想等のノート記述(吹き出しに考えを書く)や見通しをもたせた実験、単元クイズ作成、理科音読カードなどの取組を継続する。
- ② 結果からの考察を、まずノートに書かせた後、グループでの話し合いを行う。(1時間に一人1回は発言する機会を与える。)
- ③ 接続詞を使った論理的な説明方法を身に付けさせる。
- ④ 理科器具の名称、正しい使い方を確認する。

つまずきのある児童へは、放課後等を利用して補充指導を実施することや「大龍スタンダード」をもとに家庭との連携を図り、家庭学習の充実に努めることにも、継続して取り組んでいきます。今後、この結果を踏まえ、家庭とも連携を図りながら、これらの対策をもとに日々の授業改善等に取り組んでまいります。家庭学習においても御協力をよろしくお願いいたします。

地域の方々からのお力添えに感謝

○ 4月16日、上竜尾町敬老会「若葉会」の代表の方が来校され、手縫いのぞうきん約200枚を子どもたちに使ってほしいと、寄贈してくださいました。若葉会の方々からは毎年、このように子どもたちのためにといただいているところです。ありがとうございました。



○ 4月25日、大龍地区民児協の方々清掃時間に学校の清掃の手伝いに来てくださいました。普段、子どもたちの手の届かない西校舎周辺や正門近くの落ち葉清掃等をしてくださいました。子どもたちと一緒にふれあいながらの活動にもなり、子どもたちにとっても大変良い機会となりました。さすがの手際のよさで、あっという間にきれいになりました。5月、6月も来てくださるといふことで、次の活動もとても楽しみです。



「わくわく・どきどき」4月の行事風景

◇ 国際交流

4月13日(金)にニュージーランドから本校5年児童の御友人が来校した。国語の授業を参観したり、学年で外国語活動を行いました。英語の発音やニュージーランドの伝統的な舞踊(ハカ)を教えてください、お互いに文化交流ができ、児童にとってとても素敵な経験となりました。



◇ 1年生を迎える会

4月18日(水)に1年生を迎える会がありました。アサガオの種のプレゼントや花笠音頭、がんばりメダルとおんぶのプレゼントなど、各学年が1年生を歓迎する気持ちを込め、温かい雰囲気の中、迎える会を行うことができました。



◇ 金管バンド楽器体験

4月20日(金)の昼休みに金管バンドの楽器体験会が行われました。いつもは外で元気に遊ぶ子どもたちですが、その日は楽器体験会にたくさんのお子さんが参加しました。普段は触る機会のない楽器を持ってみたい、目の前で音を聞いたりすることができて、参加した子どもたちはとても楽しそうでした。



◇ スポーツ少年団結団式

4月21日(土)にスポーツ少年団結団式がありました。学年が一つ上がり、新たに頑張ろうと意欲に燃える子どもたちの姿があり、とても逞しく見えました。初めて少年団に入団する子どももこれからの少年団活動に期待に胸を膨らませていることでしょう。視野を広く持ち、感謝の気持ちを忘れずに精一杯取り組んでほしいと思います。



◇ 音楽朝会

4月23日(月)に本年度第1回音楽朝会がありました。今回の音楽朝会は、「大龍小学校校歌」と「大龍よいこの歌」の練習をしました。6年生がお手本で歌ってみせた後、みんなで心を揃えて歌いました。優しく包み込むような歌声が体育館中に響き渡りました。



◇ 防犯教室

25日(水)に防犯教室を行いました。鹿児島市教育委員会安心安全課より2名の安心安全教育指導員の方々が本校に来てくださいました。



VTRやクイズを通して、たった一つの命を守るために大切なことを教えてくださいました。各家庭に「連休の過ごし方」のプリントを配布しました。たった一つの命を守るために必ず親子で確認をして、安心安全な連休を送ってほしいと思います。

南日本新聞「若い目」への投稿

南日本新聞「若い目」に6年生代表児童が新任式の時に述べた歓迎の言葉を投稿したところ、4月23日の新聞に掲載されました。本人や保護者の方の喜びはもちろんのこと、学校としても大変うれしいことでした。子どもの作文が掲載される機会を今後増やしていきたいと思えます。家庭でもお子さんの生活日記に関心を持っていただき、子どもの心に残るような体験をしたときは日記に書くよう、声かけとアドバイスをお願いします。

新しい先生方を迎えて

先月は、それまでお世話になった先生方が転出され、とてもさみしい月となりました。しかし4月6日、新しい先生方を迎えることができ、ぼくは、大龍小学校のことについて紹介することにしました。

校庭には、榎という木がそびえ立っており、イチョウやソテツ、桜などの木をはじめ季節ごとの花々が学校をいろどります。また、西郷隆盛の「敬天愛人」と東郷平八郎の「奮励努力」が校訓となっており、学校周辺にはそれらに関するたくさんのお史跡があります。学校周辺の歴史については、毎月行われる歩こう会で史跡巡りがあるので、ぜひ参加してほしいです。戊辰戦争後の「徳の交わり」の縁で、山形県朝陽第二小学校とは姉妹校になって50年目です。3年に一度、訪問交流があります。昨年度は6年生の代表児童6人が朝二小へ行きました。貴重な体験ができるのでみんなとても楽しみにしています。

そのほかに大龍小学校は、スポーツ少年団や金管バンドなども活発で、優勝や金賞はもちろん九州大会にも出場するなど、素晴らしい成績を残しています。

新しく来られた先生方といっしょに学習することが楽しみでたまりません。6年生になったぼくたちは下級生をまとめ、いろいろな活動をとおしてたくさんのお話を経験し学びたいと思っています。大龍小学校がもっともっと魅力のある学校になるように、いろいろなことにチャレンジしていきたいです。

5月のめあて

- 生活：ろう下・階段は走らず、静かに歩こう。
- 給食：行儀よく食事をしよう。
- 保健：生活のリズムを整えよう。

5月・6月の主な行事予定

【5月】

- 1日(火) PTAあいさつ運動、授業参観・PTA総会
- 2日(水) 春の一日遠足
- 3日(木) ● 憲法記念日
- 4日(金) ● みどりの日
- 5日(土) ● こどもの日
- 7日(月) 全校朝会、ISO強調週間(～11日)
- 8日(火) 家庭訪問(1日目：下竜尾)、歯の日
- 9日(水) 尿検査(二次)(～10日) 新体力テスト(～18日)
- 10日(木) 内科検診(3・4年 13:25～)
- 家庭訪問(2日目：長田・冷水)
- 安全の日、ベルマークの日
- 家庭訪問(3日目：上竜尾)
- 土曜授業・あいご会連絡協議会総会
- 14日(月) 学年朝会
- 15日(火) 交通安全教室(2校時：下学年、3校時：上学年)
- 家庭訪問(4日目：大竜、川添)
- 16日(水) 交流の日、内科検診(1・2年 13:25～)
- 委員会活動③
- 17日(木) 口腔衛生教室(2校時：下学年、3校時：上学年)
- 家庭訪問(5日目：せばる、辻ヶ丘)
- 18日(金) 食育の日、家庭訪問(6日目：上本町、校区外)
- 20日(日) 歩こう会(上本町)
- 21日(月) 特活朝会
- 22日(火) 学級タイム、スケッチ大会
- 23日(水) 心臓検診(1年：9:30～)、内科検診(5・6年：13:25～)
- 第1回PTA理事会、スクールゾーン委員会
- 24日(木) クラブ活動②
- 25日(金) プールそうじ(6年)
- 28日(月) 音楽朝会
- 29日(火) 学級タイム、プール開き
- 30日(水) 避難訓練(風水害想定)
- 31日(木) 委員会活動④(児童代表・保健)

【6月】

- 1日(金) PTAあいさつ運動
- 2日(土) PTA資源リサイクル運動①
- 3日(日) PTA資源リサイクル運動①(予備日)
- 4日(月) 全校朝会、教育実習(～15日)
- 5日(火) 学級タイム
- 6日(水) 児童総会(5校時)
- 7日(木) クラブ活動③
- 8日(金) 歯の日、安全の日、ベルマークの日
- 9日(土) 土曜授業 長田中土曜参観
- 11日(月) 学年朝会
- 12日(火) 学級タイム
- 14日(木) 委員会活動⑤
- 15日(金) 交流の日、3校PTA
- 17日(日) 歩こう会(上竜尾町)
- 18日(月) 特活朝会
- 19日(火) 食育の日、学級タイム
- 20日(水) 上町地区小・中特別支援学級合同宿泊学習(1日目)
- 21日(木) 上町地区小・中特別支援学級合同宿泊学習(2日目)
- クラブ活動④、第2回PTA理事会
- 給食委員会、第1回学校保健委員会
- 22日(金) 上町地区小・中特別支援学級合同宿泊学習(休養措置)
- 25日(月) 音楽朝会
- 26日(火) 学級タイム

--	--	--

